

安心と信頼を届けるコミュニケーション紙

NOSAI

広島

のうさい
ひろしま



第8回
通常総代会開催

特集



第28号
2021

表紙写真紹介

.....
東広島市河内町の柳樂一朗太くん(12)
は、昨年8月に生まれた妹のあるちゃん(12)
の面倒をよく見る優しいお兄ちゃんです。動画編集
が得意で、自然に囲まれた生活の様子を撮影
し、配信しています。好き嫌いなく何でも食べる
あるちゃん。中でもお味噌汁が大好きです。

第8回 通常総代会開催

全11議案を承認可決

令和3年6月9日、広島県農業共済組合（NOSAI広島）の第8回通常総代会を、広島市南区のホテルセンチュリー21広島で開催しました。

今年の通常総代会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、書面での決議を基本とし、規模を縮小しての開催となりました。（本人出席6名、書面での出席142名）

出席の皆さまには、マスクの着用と消毒、間隔を開けての着席といった対策にご協力いただきました。

令和2年度の事業実績報告や令和3年度の事業計画など、提出した全11の議案について承認されました。

「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の構築に向け、農家の皆さま一人一人の理解を得ながら、農業共済事業と収入保険事業の推進に努めてまいります。両事業を総合的に推進・展開し、農業経営のセーフティネットを広げ、皆さまの経営をお守りします。

積極的な推進で農家の選択を後押し

令和3年5月に公表された令和2年度「食料・農業・農村白書」では、新型コロナウイルス感染症による影響と対応について、農業生産面では農業者の半数が単価・相場の下落で売上高にマイナスの影響があるとされています。

その新型コロナウイルスについては、5月16日、本県に2回目の緊急事態宣言が発動され、出口の見えない閉塞状態が続いております。

このような中、自然災害や価格低下などのリスクに対応し、収入の減少を補償する収入保険と農業共済の両制度を担う組織として、農業生産体制の構築に向けて取り組んでいるところであります。収入保険では、2千経営体の達成、農業共済では、園芸施設共済の加入拡大、水稻共済の一筆方式から

組合長あいさつ（要旨）



長本 憲 組合長理事

の円滑な移行など、制度の普及推進に積極的に努めてまいります。

より丁寧な制度説明を徹底し、皆さまの経営実態に即した適切な制度選択を後押しすることで、農業経営のセーフティネットとしての役割を果たしてまいります。

また、組合員数の減少や事業規模の縮小により、特定組合化以降も、合理化・効率化に努めてまいりました。今後も農家サービスの充実を図るため、組織体制の見直しを進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

提出された議案（要約）

第1号議案

令和2年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について
4ページ参照

第2号議案

令和3年度事業計画設定について
5ページ参照

第3号議案

令和3年度事務費賦課額及び賦課方法について
事務費賦課額…5億5375万6000円

第4号議案

令和3年度役員報酬、顧問料、損害評価会委員、損害評価会支所委員、家畜診療所運営委員、損害評価員及び共済委員等の手当支給額について

第5号議案

令和3年度における借入金の最高限度額について
借入限度額…2億円

第6号議案

令和3年度余裕金預入先決定について
広島県信用農業協同組合連合会などの20金融機関

第7号議案

事業規程の一部変更について
農作物共済の全相殺方式資格者の追加等の変更

第8号議案

職員給与規則の一部改正について
家畜診療所の夜間診療に係る改正

第9号議案

実施体制の改善計画の一部変更について
加入推進体制等、法令等遵守体制、業務の合理化・効率化対策についての変更

第10号議案

農業共済事業のニーズ調査に係る取組状況について
組合員へのニーズ調査に基づく、農業共済事業実施の検討等

第11号議案

損害評価会委員及び損害評価会支所委員の退任及び補充選任について
損害評価会委員4名、損害評価会支所委員6名を補充選任



議長を務められた
下杉 孝 総代（北広島町）

総代会とは

組合員の代表である総代が、事業計画や予算などの組合運営の意思決定をする機関です。通常総代会は事業年度ごとに1回、組合の理事が招集します。

引受目標総共済金額 1兆2,148億円

《引受規模と共済金額》

	農作物共済	面積 1,729,849a 共済金額 118億9,835万円
	家畜共済	頭数 116,968頭 共済金額 210億2,584万円
	果樹共済	面積 23,128a 共済金額 10億6,780万円
	畑作物共済	面積 9,591a 共済金額 934万円
	園芸施設共済	棟数 5,571棟 共済金額 41億3,034万円
	建物共済	棟数 100,460棟 共済金額 1兆1,563億4,290万円
	農機具共済	台数 9,711台 共済金額 202億9,085万円

令和3年度 事業計画

令和3年度は、さまざまなリスクに対応する収入保険の推進、補償内容がさらに手厚くなった園芸施設共済の引受拡大に、積極的に取り組みます。さらに、水稻共済の一筆方式が今年産をもって廃止となるため、他方式への移行が円滑に行えるよう組合員の皆さまに周知徹底し、それぞれに最善の提案ができるよう、職員一丸となって努めます。

令和3年度 業務収支 予算

総額15億1962万円

組合の収入は、事務費負担金などの国庫補助金や事業から受け入れる金額が主となっています。また、賦課金や収入保険事業の受託収入も組合の事業運営に大きく役立っています。

支出では、人件費や旅費、光熱費や事務機器・公用車リース料などの事務所等の維持費用が多く、業務費には会議費や共済委員等報酬などが含まれています。事業推進や広報活動の費用には、共済委員への奨励金、広報紙の作成費などが含まれています。

業務支出	予算額
役職員の人件費・旅費	111,375万円
事務費	4,587万円
業務費	9,459万円
事業推進や広報活動の費用	8,116万円
事務所等の維持費用など	9,328万円
損害評価に要する費用	2,050万円
損害防止事業に要する費用	1,281万円
税金などの諸税負担	2,422万円
その他	3,344万円
合計	151,962万円

業務収入	予算額
前年度からの繰越金	577万円
国などからの補助金	70,970万円
収入保険事業の受託収入など	2,816万円
組合員から納められる賦課金	5,832万円
損害防止事業で農家から受け入れる金額	969万円
預金の利息	4,117万円
事業から受け入れる金額	59,359万円
各種引当金戻入	4,285万円
その他	3,038万円
合計	151,962万円

※四捨五入により合計と合わない場合があります

令和2年度 事業実績報告

令和2年度 事業実績表

共済種類	引受実績			支払実績	
	引受戸数	引受数量	共済金額 (組合が補償する額)	被害数量	共済金 (お支払いした共済金)
 農作物(水稻)	28,111戸	19,131ha	1,244,384万円	1,062ha	29,867万円
 農作物(麦)	37戸	93ha	231万円	21ha	22万円
 家畜	1,412戸	121,931頭	2,166,904万円	(死傷) 7,828頭 (病傷) 21,637件	28,884万円 28,051万円
 果樹	676戸	206ha	97,093万円	6ha	422万円
 畑作物(大豆)	82戸	126ha	1,557万円	24ha	87万円
 園芸施設	1,578戸	5,654棟	312,224万円	228棟	1,568万円
 建物	48,592戸	100,376棟	115,609,535万円	782棟	49,096万円
 農機具	3,638戸	9,697台	2,032,571万円	104台	2,979万円
合計			121,464,497万円	合計	140,976万円

※四捨五入により合計と合わない場合があります

令和2年度 引受・支払実績の概要

農作物共済(水稻)

●高齢化による離農や収入保険への移行により、引受けは減少しました。県内の作付面積に対する引受率は84%でした。

●トビイロウンカによる虫害が共済金全体の半分を占めています。22年ぶりに警報が発令されるほどの大発生となり、南部地域を中心に坪枯れや生育不良などの被害が発生しました。また、シカやイノシシによる食害や踏み荒らしが全域で発生しました。

農作物共済(麦)

●作付けの中止や収入保険への移行により、引受けは減少しました。

●土壌の湿潤による生育不良、シカやイノシシによる食害、踏み荒らしといった被害が発生しました。

家畜共済

●廃業などにより引受戸数は減少していますが、死亡廃用共済では、一部的大型酪農家の増頭により引受頭

数が増加し、疾病傷害共済では、大規模肥育農家の加入により、引受けは増加しています。

●死傷事故では、牛、肉豚の共済金は増加し、種豚は減少しました。令和3年1月には、雪害により畜舎が倒壊し、牛4頭が圧死する事故が発生しました。病傷事故では、乳用牛、種豚の件数、共済金は減少し、肉用牛は増加しました。

果樹共済

●栽培規模の縮小、廃園、改植などによる加入中止や収入保険への移行により、引受けは減少しました。

●共済金のうち、なしへの支払いが半分以上を占めています。その要因としては、なしの開花期の低温により受粉不良で結実が悪く減収し、その後の降霜で花そうの枯死・傷果の被害が発生しました。

畑作物共済(大豆)

●大型農家が収入保険に移行したことや、作付けの中止、他の作物への転換により、引受けは減少しました。

●播種後の湿害による発芽不良や初期生育不良が発生しました。また、シカやイノシシによる食害や踏み荒らしといった被害が発生しました。

園芸施設共済

●新規加入や新制度への切り替えにより引受けは増加し、有資格棟数に対する引受率は58%でした。

●9月の台風10号、4月・1月・2月の降雪により、本体と被覆材に被害が発生し、被害は増加しました。

建物共済

●新規引受けもありましたが、棟の解体や無人住宅の増加などにより、引受けは減少しました。

●火災等の事故では、全焼や水道管凍結、給排水設備の事故が増加し、共済金は増加しました。自然災害の事故では、積雪による事故が増加しました。

農機具共済

●高齢化による離農で個人所有の農機具の廃棄や売却により引受台数は減少しましたが、法人などの大型農機具の引受けにより共済金額は増加しました。

●事故の件数、共済金ともに減少しました。接触、衝突、異物の巻き込みなどの稼働中の事故が全体の89%を占めています。

職員紹介

本所

参事 岡野 点
《監査室》
室長 教蓮 嘉昭
室長代理 池田 和夫
沖田 康照
《総務部》
部長 川邊 龍蔵
■総務課
課長 山口 貴雅
課長代理 廣山 聖志
井藤 雅史
伊藤 有華
井手 倫子
■経理課
課長 小林 公美子
課長代理 森田 泰之
小山 奈緒
山崎 亮
■企画情報課
課長 元村 弘
課長代理 石丸 貞之
高畑 武生
喜藤 陽香
伊谷 藤英
藤本 里

《事業部》

部長 宮田 俊昭
■農産園芸課
課長 竹田 靖
課長代理 石井 勇
富原 直一
京極 真樹
岡崎 一太郎
平岡 翔太
岡本 光希
■果樹任意課
課長 大下 尚紀
課長代理 白石 文香
岡田 美智彦
佐々木 隆彦
奥田 誠守
河内 真
■収入保険課
課長 地井 弘敏
課長代理 酒井 政博
池田 智好
狭間 好也
《家畜部》
部長 岡本 誠
■家畜課
課長 近藤 宏願
課長代理 竹内 貴法
江崎 謙三
大蔵 依子
川下 雄三

家畜診療所等

■家畜臨床研修所
所長 長玉川 朋治
次長 金子 宗平
鈴木 直樹（兼務）
■東広島家畜診療所
所長 長玉川 朋治（兼務）
次長 高嶋 実平
鈴木 直樹
鈴川 宗平
茶川 元樹
石橋 一郎
■北広島家畜診療所
所長 大下 克史
江口 佳菜
金本 淳也
東川 桃人
森川 俊治
國本 隆美
■府中家畜診療所
所長 伊集院 潔
瀧奥 健吾
堀香 裕次郎
向井 裕次郎
稲場 泰平
安田 奏平
片山 真司
秋田 真司
■庄原家畜診療所
所長 前田 陽平
石橋 朝郎
伊藤 弥一郎
林原 安里
大河内 雄三（兼務）
■三次家畜診療所
所長 酒井 亮
福本 宜幸
河野 聖治
市野 朗

広島支所

支所長 岩見 宏伸
（管理課長兼務）
■管理課
松谷 祐季
前田 智子
■事業課
課長 重光 俊幸
高橋 諭史
光永 真史
矢野 健太
井手 基文
糸原 昭里
西川 光昭
■廿日市出張所
出張所長 榎本 さおり
狭間 宏宏
藤澤 貴宏
安田 沙織
小早川 葉奈
松浦 宏明

北広島支所

支所長 高野 良治
（管理課長兼務）
■管理課
大下 育栄
前山 有紀
■第1事業課
課長 今田 信男
土井 雅史
谷川 秀樹
宇佐 崇一
坂下 順彦
古川 就彦
立川 順彦
■第2事業課
課長 榎本 慎太郎
佐々木 一浩
和田 達衣
茶田 信
横田 麻登
小林 直子
山本 浩司
吉崎 浩司

東広島支所

支所長 松村 知彦
（管理課長兼務）
■管理課
坂本 真由美
石川 智子

世羅支所

支所長 西部 古次
（管理課長兼務）
■管理課
岡本 大祐
田中 克枝
■第1事業課
課長 尾越 徳昭
盛定 義典
真田 朋哉
瀧川 尚弓
中山 崇子
中谷 綾子
上原 正勝
藤原 希子

福山支所

■第2事業課
課長 宗岡 寛明
今松 昌康
小田 瑞穂
島田 里弘
小林 始
田中 千絵
成田 正宏
山相 典弘
■管理課
支所長 鹿田 順一郎
（管理課長兼務）
竹本 真由美
中光 智子
■事業課
課長 和田 勝枝
和吹 良司
角谷 宏之
林内 孝之
廣田 倫明
榎田 聡史
藤本 浩昭
岩田 繁昭
金清 昭

三次支所

支所長 矢野 博登
（管理課長兼務）
■管理課
田口 玲子
谷藤 左千子
■第1事業課
課長 若鳥 圭介
吉森 睦巳
新矢 哲弘
山形 直彦
国実 彦彦
前山 勝彦
横川 俊彦
片山 元喜
塩田 政喜
今中 喜
■第2事業課
課長 森藤 ひとみ
小田 純子
増田 真理子
阿賀 孝則
中賀 慎矢
加藤 達也
石原 達也
立石 祥三
■出向
横山 久泰
（全国農業共済組合連合会）

退職者

令和3年3月31日付
藤原 信彦（参事）
三浦 眞治（事業部長）
有木 透（経理課長）
狭間 法好（収入保険課長）
上中 敏和（東広島支所長）
松浦 宏明（広島支所廿日市出張所長）
吉崎 浩司（北広島支所第2事業課長）
穴戸 弘（三次支所第2事業課長）
立川 就彦（北広島支所第1事業課）
伊達 一則（三次支所管理課）
黒田 正彦（三次支所第2事業課）
伊藤 順子（三次支所第2事業課）
熊谷 真穂（東広島支所管理課）
黒瀬 智泰（庄原家畜診療所）
上之郷 佑実（府中家畜診療所）
令和3年2月18日付
竹内 泰造（東広島家畜診療所）

職員募集

広島県農業共済組合では、令和4年度に職員の採用を予定しています。
詳しい内容などは、次号の広報紙またはNOSA I 広島ホームページをご覧ください。



<http://www.nosai-hiroshima.or.jp/>

組合員の皆さまの
お役に立てるよう
頑張ります！



令和3年度の
新任職員
です！

茶川 元樹
（東広島家畜診療所）

山本 康介
（東広島支所 第2事業課）

平田 光希
（本所 事業部 農産園芸課）

安田 奏平
（府中家畜診療所）

小早川 葉奈
（広島支所 廿日市出張所）

森川 桃子
（北広島家畜診療所）

収入保険事業

収入保険事業

収入保険は
あらゆるリスクに対応

収入保険への需要が
高まっています

コロナ禍や気候変動で、米や野菜、花き等の価格低下や日照不足による収穫量の減少、ウンカ等の病虫害など、農業経営のリスクが増えています。

そのため、さまざまな農業経営のリスクに対応できる収入保険の需要が高まり、広島県では、令和2年度は344件の方に新規加入いただき、755件の加入となりました。（下の図を参照）
野菜価格安定制度を利用されている方は、初めて収入保険へ加入する年は同時利用ができ、より加入しやすくなっていますので、ご検討ください。

つなぎ融資で安心

令和2年は、ウンカの被害やコロナの影響による価格低下、取引中止による販売収入の減少で、広島県では14件、9497万円のつなぎ融資を実施しました。全国では1523件、67億4千万円（うちコロナによるもの621件、34億7千万円）のつなぎ融資が実施されています。

私たちも
おすすめします

広島県集落法人連絡協議会 事務局
（広島県森林整備・農業振興財団）
着能 盛登 さん（67）

集落法人の連携強化、経営安定と発展を支援しています。県内281集落法人のうち、県法人協に加入されている集落法人は221あります。

現在、多くの集落法人が収入保険に加入されていますが、様子見の法人もあると思います。近年は、天候不順や病虫害の被害に加え、価格低下やコロナ禍での出荷量の減少など、収穫後の収入減少が起こる可能性が増しています。

そういった事態も補償対象となる収入保険は、地域の農地を預かり、安心して営農を続けるためにも必要となっています。

また、法改正により水稻共済の一筆方式が令和3年度を最後に廃止されますので、収入保険に加入されていない法人は、直近4年分の決算書や総会資料を早めに準備いただき、ぜひ、NOSAIへ加入相談をしてください。

加入者の
声

東広島市志和町 農事組合法人ファーム志和 高木 昭夫 組合長（69）

志和町の内地区は中山間地域であり、突発的な被害があるくらいで、昨年までは水稻共済の一筆方式に加入していました。しかし、一筆方式がなくなるため、事故があったときに手続きが簡易で、自然災害だけでなく価格低下にも対応していることから、令和3年からは収入保険に加入しています。

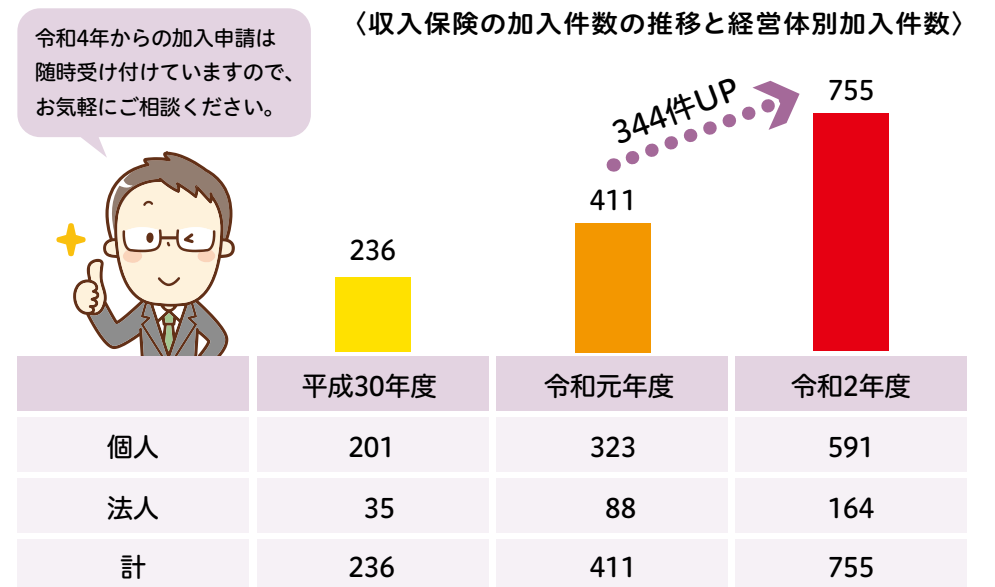
災害などで収入が大きく減少した年はありませんが、最近の気候では、大雨や台風、昨年の

ウンカのような大きな被害が発生してもおかしくない状況です。
収入保険は補償範囲が広く、どのような事態にも対処できるため、加入が増えることで地域を守るということに寄与してほしいです。

水稻50畝、アスパラガス・タマネギなど80㎡



〈収入保険の加入件数の推移と経営体別加入件数〉



収入保険の試算をしてみませんか

農業法人、青色申告をしている農業者の皆さまは、過去4年分（1年分でも可）の決算資料を基に、収入保険の試算を行うことができます。
過去の「農産物の売上金額」と「耕地（栽培面積）」を教えていただければ、掛金や保険金等の目安をすぐに算定できます。

加入を検討している水稻農家Aさんの試算

Aさんから聞き取りした
面積と売上げ

年度	栽培面積 (a)	売上(円)
H29	150	1,500,000
H30	180	1,800,000
R1	200	2,000,000
R2	200	2,000,000
平均	182.5	1,825,000
R4(見込)	200	2,000,000

R4の規模拡大を踏まえ、基準収入金額を算出

(単位:円)

		プラン①	プラン②	プラン③
補償範囲		9割補償 支払率90%	9割補償 支払率50%	8割補償 支払率90%
基準収入金額		2,000,000	2,000,000	2,000,000
補てん開始収入金額		1,800,000	1,800,000	1,600,000
補てん限度金額		1,620,000	900,000	1,440,000
支払例①(収入が160万円)		180,000	100,000	0
支払例②(収入が140万円)		360,000	200,000	180,000
初年度 負担額	保険料	15,545	8,636	7,390
	事務費	8,064	6,480	7,668
	積立金	45,000	25,000	45,000
	合計	68,609	40,116	60,058
翌年負担額(無事故時)*		20,718	12,932	13,002

*無事故の場合、積立金は持ち越されます

農業共済新聞

農業共済新聞には収入保険の
話題が盛りだくさん

NOSAIが発行する農業共済新聞では、収入保険制度や農業共済制度について、分かりやすく解説しています。

収入保険に関する最新の情報はもちろん、全国各地で多彩な農業経営をされている方々の紹介や全国の収入保険加入者の声も多数掲載しています。

●毎週水曜日発行
年間購読料 5,520円

「中国版」では、
収入保険に加入する
農家もたびたび登場



《試し読み・購読の申し込みは、各支所等へ》

NOSAI広島島の
ホームページで
加入者の声が見られるよ!!



農業共済事業

農作物共済

水稲共済掛金等

期限内に納入ください

農家の皆さまに提出いただいた「水稲共済加入申込書兼変更届出書 営農計画書」に基づき、「水稲共済加入承諾書兼共済掛金等払込通知書」をお送りします。内容を確認いただき、期限内の納入をお願いします。

なお、期限内に納入がないときは、共済関係が解除になり、被害が発生しても損害評価や共済金の支払いができません。

【納入期限】令和3年7月31日

引受方式の移行をご検討ください

今年産で一筆方式が廃止になるため、一筆方式に加入されている方を対象に、他方式への移行に関する調査を行います。

この調査用紙は「水稲共済加入承諾書兼共済掛金等払込通知書」と一緒にお送りしますので、ご協力をお願いします。

畑作物共済

大豆共済掛金等

期限内の納入をお願いします

農家の皆さまに提出いただいた「畑作物共済加入申込書兼変更届出書」に基づき、「畑作物共済掛金等払込通知書兼内容通知書」をお送りします。内容を確認いただき、期限内の納入をお願いします。

なお、期限内に納入がないときは、共済関係が解除になり、被害が発生しても損害評価や共済金の支払いができません。

【納入期限】令和3年8月14日

令和2年産大豆の共済金を支払いました

令和3年3月17日に、対象組合員36戸へ共済金87万2115円をお支払いしました。

令和2年産水稲トビイロウンカ多発生の実態と対策

令和2年は、県内全域でトビイロウンカ（以下、秋ウンカ）の多発生が認められ、広島県では平成10年以来22年ぶりとなる警報を発表しました。



トビイロウンカの雌成虫

老齢幼虫

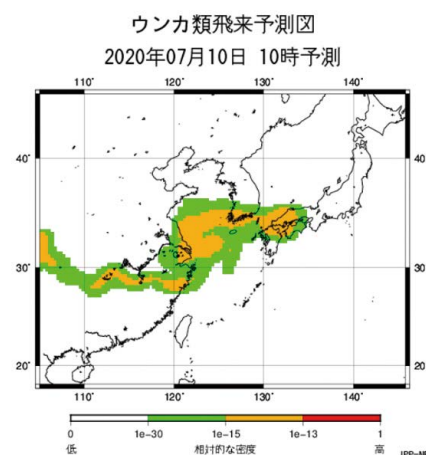
多発生の要因

- ①梅雨時期の秋ウンカの飛来が、平年に比べ時期が早く、飛来回数、飛来数ともに多かったと考えられます。6月から7月の飛来数は、平年の30倍以上ありました。
- ②8月から9月までの平均気温が高く、降水量は少なかったため、増殖に好適な気象条件であったと考えられます。
- ③飛来回数が多かったことにより、同じほ場の中でもさまざまな世代が混在し、防除効果が出にくかったと考えられます。

現地の被害実態について

西部農業技術指導所では、農法人など166経営体に対してアンケートを行い、現地の被害を調査しました。

- ①早い時期から県内広くに飛来があったと考えられ、中北部地帯の早生品種でも被害が発生しました。
- ②県全域の広い範囲で被害が発生し、特に中西部地帯では大きく減収した経営体が目立ちました。
- ③ほとんどの経営体で田植え時の箱粒剤を使用した防除は実施されていましたが、穂ばらみ期の本田防除の実施率は65・4%しかありませんでした。



引用：（一財）日本植物防疫協会

今後の秋ウンカ多発生時の対策

- ①秋ウンカ多発生時は、本田2回の慣行防除を徹底し、発生状況に応じて追加防除を実施しましょう。
- ②防除効果を高めるため、適期防除に努めましょう。
- ③秋ウンカに対して、従来の農薬の効果が落ちてきているという報告がなされています。秋ウンカに効果の高い新規薬剤を選択しましょう。
- ④秋ウンカが生息する株元まで、農薬が届くように散布することを心がけましょう。
- ⑤広島県が発表する発生予察情報、発生予察データを活用し、秋ウンカ発生を早期に把握しましょう。

「ひろしま農業情報」で検索



【寄稿】広島県西部農業技術指導所

次の場合はご連絡をお忘れなく

1. 加入内容に変更があるとき

- 被覆期間の変更
加入後であっても、被覆期間に変更が生じた場合は、期間の変更を行いますので、最寄りの支所等へ必ずご連絡ください。
- 被覆材の張り替えなど
被覆材の材質の変更や増改築などで価額の変更が生じた場合は、内容に応じて補償金額の再算定を行うことができます。

2. 事故が発生したとき

被害の状況を確認に伺いますので、速やかにご連絡ください。

※被害に遭われたときに、加入内容と実情が異なる場合は、共済金をお支払いできないことがありますので、ご注意ください。



損害評価する職員

「安心の未来」拡充運動表彰

「安心の未来」拡充運動において、令和2年度に優秀な成績を挙げられた方々へ感謝状並びに記念品が贈られます。（敬称略）

全国農業共済協会会長表彰

- 建物共済（個人）
三谷勝美（大竹市）
渡幸雄（北広島町）
岡田清（三原市）
栗本悦郎（庄原市）

広島県農業共済組合長表彰

- 建物共済（個人）
山本戸豊美（広島市）
久國美代（安芸高田市）
室元文雄（江田島市）
宗金登（世羅町）
宇賀進（神石高原町）
原田紘明（庄原市）
- 協力団体等（団体）
JA広島市豊平花卉部会

全国農業共済組合連合会長表彰

- 農業経営収入保険事業（団体）
JA広島市芸北トマト部会



農機具共済

令和3年4月から
仕組みが改正

1. 加入限度額が
1500万円に

近年の農機具の大型化、高額化に伴い、加入いただける上限額が1500万円に引き上げられました。稼働中の事故をはじめ、火災や盗難など、ものものに備え、新調達価額（新品価格）での加入をおすすめします。



2. 加入機種種の追加

田植機やトラクター、コンバインなどに加えて、キャベツやタマネギなどの収穫機やハウレンソウなどの調製機、果樹園などで使われる高所作業機などが加入対象に追加されました。また、洗浄、選別、包装などの一連の作業で使

いの機械（農機具）も加入いただけます。

追加機種



シソ収穫機



ニンジン選別機

畑作物収穫機
掘取機
野菜洗浄機
野菜選別機
野菜調製機
包装機
皮むき機
高所作業機
茶摘採機
茶刈込機
花選別機
つる切機
清浄機
野菜洗浄乾燥機
選別コンベア
ベルコン調理機
乾燥用バーナー
自動封かん機
自動製函機

収入保険＋
農機具共済の加入
がおすすめ

収入減少を補償する収入保険では、農機具は補償されません。万一の事故に備え、収入保険と合わせて農機具共済にご加入ください。



家畜共済

疾病予防に
畜舎消毒を

家畜共済の加入者を対象に、畜舎消毒を実施します。

使用する消毒薬

残留農薬に関する制度を遵守した、休業期間のない殺虫剤・殺菌剤を使用します。

実施期間

ハエなどの害虫が繁殖しやすい時期（7月～9月）に実施します。実施期間、申し込み方法については、各支所等にお問い合わせください。

農家負担額

左表の通り負担をお願いします。

畜舎消毒1回当たり	
消毒液等使用量	組合員負担額
50ℓ以内	500円
51ℓ～100ℓ以内	1,000円
101ℓ～200ℓ以内	2,000円
201ℓ～300ℓ以内	3,000円
301ℓ～400ℓ以内	4,000円
401ℓ～500ℓ以内	5,000円
：	：
100ℓ増えるごと	+1,000円

家畜の異動連絡は
速やかに

牛の転入、転出や死亡、子牛の出生などの異動が生じたときは、速やかに家畜改良センターへ届け出てください。

また、家畜共済事業や診療業務の円滑な実施のため、子牛への耳標の早期装着、耳標が欠落した場合の再発行、再装着にご協力をお願いします。



削蹄助成金など
廃止のお知らせ

家畜共済の加入者を対象にした金属異物性疾患予防の磁石の投与、削蹄助成金の交付については、令和2年度までとし、今年度以降は実施しないこととしました。ご理解のほど、よろしくお願いします。

組織体制の見直しを
検討しています

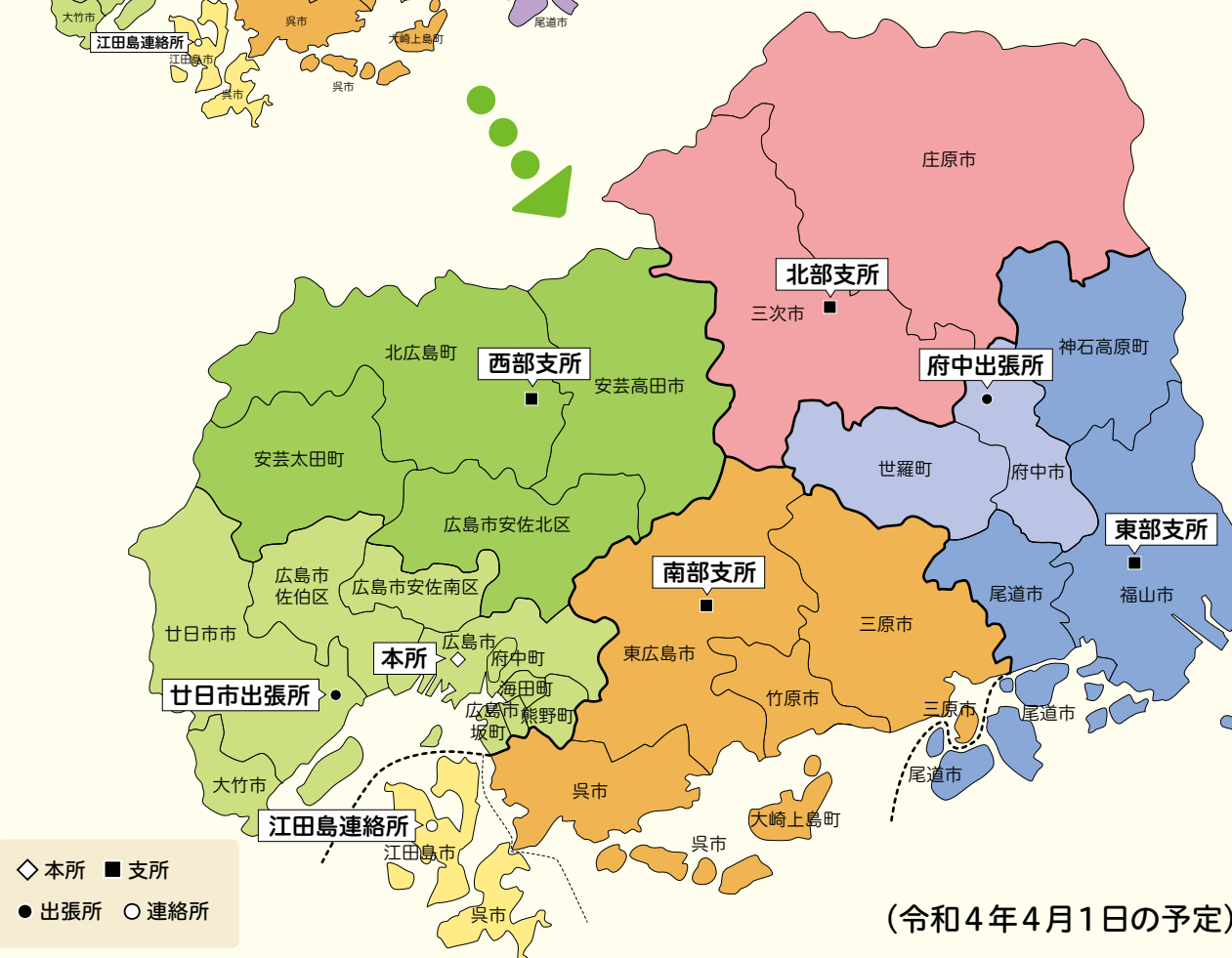
NOSAI広島は、令和4年度から、これまでの6支所（広島・北広島・東広島・世羅・福山・三次）、1出張所（廿日市）、1連絡所（江田島）の体制から、4支所（西部・南部・東部・北部）、2出張所（廿日市・府中）、1連絡所（江田島）の体制への見直しをすすめています。（下の地図を参照）

組合員数や資源の減少に伴い、農家サービスを維持していくためには、さらなる業務の合理化・効率化に取り組んでいかなければなりません。組織体制を見直すことにより、将来的に継続して、安定した事業運営を展開できるよう努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（令和3年4月1日現在）



広島県農業共済組合
本所・支所等の区域



（令和4年4月1日の予定）

◇ 本所 ■ 支所
● 出張所 ○ 連絡所

尾道市

お客さんの声を励みに

1953年創業の万汐農園は、尾道市向島町にイチジク園（40㍎）、三原市深町に梅林（2㍎）を所有し、栽培・加工・観光事業を行っています。年間約8千人の来園者に楽しんでもらうため、濱浦志保香代表（63）を中心に、12人のスタッフとさまざまな工夫を凝らしています。



「お客さまのエネルギーが力になります」と濱浦代表

3月にはウメの花見、6月にはウメもぎ体験、9月からはイチジクもぎ取り体験を開園。園内には、展望台や自撮り用の撮影台などが設置されています。散策しながら行うクイズラリーには、「農園や地域のことを楽しく知っていただきたい」という、濱浦代表の思いが込められています。

コロナ禍で、団体客はゼロになりましたが、天候に恵まれ、個人客は増えているといいます。福山市から来園した女性は「景色も良く、とても楽しめた」と話します。

農産加工にも力を入れ、ジャムやプリンなど約10品目50種の加工品を製造しています。「経営の継続と進化のために、小さなことでも工夫して諦めないことが大事」と濱浦代表は話しています。



ウメなどのさまざまな加工品

かがやき農業

北広島町

中森 菜摘さん（30）

農業と共に暮らす

昨年の夏から、義父が代表を務める「農事組合法人ファーム八重145」（中森司代表 61歳）で働いています。

当初はミニトマトの収穫作業に携わり、周囲のすすめで11月には大型特殊免許を取得しました。法人では、水稲30畝、小麦8畝、キャベツ90畝などを作付けていて、今では作業オペレーターとして従事しています。トラクターに乗るときは、耕し残しがないように、丁寧に作業することを心掛けています。

2018年に、子どもの入園を機に夫の里である北広島町に移住しました。法人での農作業のほか、自家用に野菜を育てています。2人の子とも野菜の植え付けから収穫、料理したものを一緒に食べることで、食べ物大切さを改めて実感しています。



ドローンの操縦者に合図する中森さん。「これからドローンの免許も取る予定です」

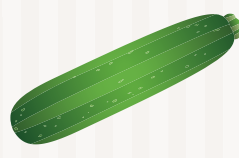
都会ではできない自然とのふれあいを子どもと体験でき、充実した生活を送っています。法人や地域の方々、家族の支えがあり、農業と子育てを両立できています。いつか自分で育てた野菜を販売し、たくさんの方に食べてもらいたいです。

旬の食材で

すしやがレシポ

ズッキーニ

今回の食材



地域で食育活動がされている
公益社団法人
広島県栄養士会
管理栄養士
田中節子 先生

ズッキーニでだし



（漬け込む時間を除く）

ズッキーニ

一ロメモ

夏の紫外線対策に役立つβ-カロテン、ビタミンCに富んでいます。また、ナトリウムを排出するカリウムを含みます。



作り方

ズッキーニを瓶の長さに合わせて1cm角に切り、瓶に入れる。ローリエ、赤唐辛子があれば加えて、らっきょう酢を注ぐ。
★写真はミョウガも加えています。

材料(2人前)

ズッキーニ	1本
コマツナ	100g (1/2袋)
ミニトマト	3個
青シソ	5枚
ショウガ	ひとかけ
ミョウガ	2本
糸かつお	5g (2袋)
細きり昆布	ふたつまみ
めんつゆ (2倍希釈)	大さじ2
醤油	少々

作り方

- ズッキーニ、コマツナ、ミニトマトを5mm角に切る。青シソ、ショウガ、ミョウガは粗みじん切りにする。
- ①の野菜とAを袋に入れて少しもみ、冷蔵庫で1時間以上漬ける。

料理のポイント

- ★調味料は、市販のめんつゆではなく、だしとみりん・醤油を合わせたり、レモン汁を加えるなど、お好みでアレンジできます。
- ★ズッキーニやコマツナのほか、オクラやモロヘイヤ、ナガイモなどの夏野菜でも、ぜひお試しください。
- ★出来上がりにゴマを振りかけるのもおすすめです。

ピクルス

材料

ズッキーニ 瓶に入る量
らっきょう酢 瓶に合わせて適量
（あればローリエ、赤唐辛子）



「炒めたり、スープにするのはもちろん、ピクルスやスティックでそのまま食べるのもおすすめです」と浜井さん

浜井陽一さん（50）

三次市三良坂町

私も作っています

ハウス6棟と露地の計70㍎で、年間20種類の野菜を作っています。

農業を使わない農業を実践していて、2017年からは有機JAS認証を受けています。その一つとして、播種前に太陽熱養生処理を行い、雑草の種や病原菌を死滅させます。また、微生物を活性化させるため、竹チップやキノコの菌床など植物由来のものを土に混ぜています。

ズッキーニは、6月から7月が旬です。水の管理が大事で、水を切らさないよう気を付けています。

収穫した野菜は、スーパーなどへ出荷するほか、宅配で季節の野菜セットをお客さんに直接届けています。安全な野菜を、安心してたくさん食べてほしいです。

広島市安佐北区可部町

香川 恵子さん(88)

平成3年に母から共済委員を引き継ぎ、もうすぐ30年になります。地域の農業を見ていると、だんだん農家が少なくなってきたと感じます。

道路脇に田んぼがあるので、通りかかる友人とおしゃべりしな



がら農作業をするのが楽しいです。

週に1回、近所の公園でグラウンドゴルフをしています。公園に行く途中、285段の階段がありますが、道中も楽しみながら健康づくりをしています。

共済掛金等の納入は口座振替をご利用ください

共済事業を適正に運営するため、組合員の皆さまに、共済掛金等を口座振替で納入していただくようお願いしています。

口座振替ができる金融機関は、J A、ゆうちょ銀行、県内に本店を置く銀行などです。

ご理解とご協力をお願いします。



※振替口座の新たな届け出や変更等は、各支所等へご連絡ください。

加入内容の確認にご協力ください

共済掛金等を現金または振込みで納入いただいた方に、ご加入内容の確認をさせていただきます。

確認のはがきが届きましたら、現在のご加入内容を確認いただきますようお願いいたします。

きらり

三次市三良坂町

北川 恵さん(25)

介護職の仕事をしています。

入居者の方々の健康管理に気を配るのはもちろん、私自身いつも笑顔でいるよう心掛けています。介護するおじいさんやおばあさんの笑顔は、仕事への原動力になっています。昔話を聞かせてもらうのも楽しいですね。

今は遠出するのが難しいので、休日は家庭菜園を手伝ったり、リモートでゲームをしたりして過ごしています。



NOSAI 広島へのお問い合わせ・ご連絡先

● 本 所	082-262-4711	〒732-0052 広島市東区光町1-2-23	
● 広島支所	082-261-1112	〒732-0052 広島市東区光町1-2-23 (6F)	広島市（佐伯区を除く）、 府中町・海田町・熊野町・坂町
● 廿日市出張所	0829-32-5121	〒738-0015 廿日市市本町10-14	広島市佐伯区、大竹市、廿日市市
● 北広島支所	0826-72-3107	〒731-1531 山県郡北広島町春木462-1	安芸高田市、安芸太田町・北広島町
● 東広島支所	082-434-4337	〒739-2106 東広島市高屋町稲木283-1	東広島市、竹原市 呉市（音戸町・倉橋町を除く）、大崎上島町
● 江田島連絡所	0823-45-2019	〒737-2301 江田島市能美町中町3368-24	江田島市、呉市音戸町・倉橋町
● 世羅支所	0847-22-0317	〒722-1121 世羅郡世羅町大字西上原118-2	三原市、尾道市、府中市、世羅町
● 福山支所	084-970-1620	〒720-1143 福山市駅家町大字下山守546-10	福山市、神石高原町
● 三次支所	0824-66-3111	〒729-6201 三次市和知町360-5	三次市、庄原市

